

平成 24 年度事業報告書

(平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日)

1. 概要

平成 24 年 2 月 3 日開催の第 2 回理事会で決議された平成 24 年度(平成 24 年 4 月～平成 25 年 3 月)事業計画に基づき、バイオサイエンス分野の研究者に対する研究助成、国際交流助成、及び学会等開催助成などの諸事業を予定通り実施した。

2. 年間の経緯 (平成 24 年 4 月～平成 25 年 3 月)

平成 24 年

- 4 月 13 日 会計・業務監査
- 5 月 11 日 第 4 回理事会 於:KKR ホテル東京
- 6 月 1 日 第 2 回評議員会 於:如水会館
第 5 回理事会 於:如水会館
- 7 月 1 日 第 24 回国際交流助成(下期)募集開始(8 月 31 日締切)
第 24 回研究助成募集開始(9 月 30 日締切)
- 8 月 1 日 財団年報第 13 号(平成 23 年度)刊行
- 9 月 25 日 第 24 回国際交流助成(下期)選考会 於:KKRホテル東京
- 11 月 1 日 第 24 回学会等開催助成募集開始(11 月 30 日締切)
- 11 月 7 日 第 24 回研究助成選考振分会 於:KKRホテル東京
- 11 月 16 日 第 3 回研究助成報告・交流会 於:協和発酵キリン東京リサーチパーク
- 12 月 26 日 第 24 回研究助成選考委員会 於:如水会館
第 24 回学会等開催助成選考会 於:如水会館

平成 25 年

- 1 月 7 日 第 25 回国際交流助成(上期)募集開始(2 月 28 日締切)
- 2 月 1 日 第 6 回理事会 於:KKR ホテル東京
- 3 月 1 日 第 24 回研究助成贈呈式 於:如水会館
- 3 月 6 日 第 3 回評議員会(決議の省略による方法)
- 3 月 6 日 平成 25 年度事業計画・予算書提出 (内閣府)
- 3 月 14 日 第 7 回理事会(決議の省略による方法)
- 3 月 28 日 第 25 回国際交流助成(上期)選考会 於:KKRホテル東京

3. 事業

(1) 助成事業

平成 24 年度助成事業のまとめ（平成 23 年度対比）

| 事業名 | 応募件数 | | 助成件数 | | 採択率 (%) | | 予算 (万円) | | 実績 (万円) | |
|----------------|------------|------------|-----------|-----------|-------------|-------------|--------------|--------------|--------------|--------------|
| | H24 | H23 | H24 | H23 | H24 | H23 | H24 | H23 | H24 | H23 |
| 研究助成 | 184 | 205 | 25 | 25 | 13.6 | 12.2 | 5,000 | 5,000 | 5,000 | 5,000 |
| メディカルサイエンス | 124 | 129 | 15 | 15 | 12.1 | 11.6 | 3,000 | 3,000 | 3,000 | 3,000 |
| ハイテクノロジー | 60 | 76 | 10 | 10 | 16.7 | 13.2 | 2,000 | 2,000 | 2,000 | 2,000 |
| 国際交流助成 | 107 | 104 | 31 | 31 | 29 | 29.8 | 750 | 750 | 755 | 745 |
| 上期 | 60 | 52 | 14 | 15 | 23.3 | 28.8 | 375 | 400 | 385 | 385 |
| 下期 | 48 | 52 | 17 | 16 | 35.4 | 30.8 | 375 | 350 | 370 | 360 |
| 学会等開催助成 | 24 | 14 | 10 | 10 | 41.7 | 71.4 | 300 | 200 | 300 | 200 |

1) 研究助成（1 件 200 万円、25 名、総額 5,000 万円）

本年度募集要項では以下の改定を行った。

- 1) 再応募する際の経過期間を 3 年から 2 年に短縮
- 2) 他財団から重複して助成を受ける場合、辞退することを明記
- 3) 重複助成制限で他財団からの助成額上限を 200 万円から 300 万円に緩和

7 月初めから 9 月末まで募集した結果、2 つの募集区分全体で 184 件の応募があり、選考委員会答申に基づく理事会審議を経て、全 25 件の研究助成を行なった。各申請を书面審査する委員を昨年度から、従来の 2 名から 3 名に変更し、より厳密な審査ができる体制としており、今回も 3 名体制で審査を実施した。応募総数が前年度に比べ減少し採択率は約 13.6%となった。

助成者名簿を別紙(p.8-9)に示す。

2) 国際交流助成（地域により 1 件 10 万円から 30 万円、31 名、総額 755 万円）

上期は、1 月上旬から 2 月末まで募集した結果、60 件の応募があった。正副選考委員長による選考会答申に基づく理事長決済により、14 件の助成を行なった。

下期は、7 月初めから 8 月末まで募集した結果、48 件の応募があった。上期と同様の選考及び決裁により、17 件の助成を行なった。

助成額は上期 385 万円、下期 370 万円で、年間合計予算 750 万円に対し、実績 755 万円となった。

助成者名簿を別紙(p.10-11)に示す。

3) 学会等開催助成 (1件 30万円、10件、総額 300万円)

今回から助成金額を 10 万円増額し 30 万円とした。また募集期間は 11 月 1 日からの 1 ヶ月間としたが、24 件の応募があった。正副選考委員長による選考会答申に基づく理事会審議を経て、10 件の助成を行った。

助成団体名簿を別紙(p.12)に示す。

(2) 年報の発行

平成 24 年 8 月 1 日付けで平成 23 年度年報(第 13 号)を 500 部作成し、関係者へ配布した。

理事長交代を受け、理事長挨拶文を一新した。財団ホームページでも年報を閲覧できるようにした。ホームページ上での研究助成報告書は概要のみの掲載とし、国際交流助成の報告書は掲載しないこととした。

(3) パンフレット更新

理事長交代を受け、パンフレットを更新した。デザイン・レイアウトも新しくした。500 部印刷し関係各所に配布した。

(4) 第 3 回研究助成報告・交流会

平成 24 年 11 月 16 日、協和発酵キリン東京リサーチパーク(財団事務局所在地)にて、標記会合を開催した。本会合は、研究助成受領者による最新の研究成果報告と関係者間の交流を通じて、研究者ネットワーク構築に寄与すると共に財団に対する助成者意見を把握することを目的として開催している。

今回の報告者は第 21 回研究助成受領者であり、全 25 名中 18 名が発表し、財団役員、選考委員、出捐会社関係者など含めて約 50 名が参加した。口頭とポスターセッション両方の発表後、懇親会を行い、活発な質疑・意見交換が行われた。

(5) 第 24 回研究助成贈呈式

本年度の研究助成贈呈式を平成 25 年 3 月 1 日に如水会館にて開催した。理事長挨拶、選考副委員長による選考経過報告の後、研究助成受領者全 25 名に対して、理事長より助成金目録及び記念盾が贈呈された。その後、協和発酵キリン株式会社・花井陳雄社長より来賓祝辞を頂いた。

引き続き、今年度新たに就任した 2 名の選考委員による特別講演が行なわれた。

- 1) 東京医科歯科大学 難治疾患研究所教授 稲澤 譲治 先生
「がん抑制性マイクロ RNA の探索」
- 2) 筑波大学 生命領域学際研究センター教授 深水 昭吉 先生
「未来予想図」

式典終了後、会場を移してポスターセッション形式で助成受領者による研究計画発表会を行い、引き続き祝賀会を行った。参加者は助成受領者含めて約 90 名であった。

4. 理事会

2 回の定例理事会及び 2 回の臨時理事会を下記のとおり開催し、各理事会の議案は全て承認された。

(1) 第 4 回理事会(定例)

| | |
|------|---|
| 日程 | 平成 24 年 5 月 11 日(金) |
| 場所 | KKR ホテル東京 |
| 出席者 | 理事 9 名、監事 2 名、事務局長 |
| 主な議題 | 報告事項 ①平成 24 年度財団役員、評議員及び選考委員 ②第 24 回国際交流助成(上期)選考結果 ③第 21 回 研究助成者アンケート結果 ④第 24 回研究助成募集要項(案) ⑤代表理事及び業務執行理事の職務執行状況 ⑥基本財産の内訳 ⑦今後のスケジュール 審議事項 ①平成 23 年度(平成 23 年 7 月～平成 24 年 3 月)事業報告及び収支決算報告 ②第 2 回評議員会の開催内容 |

(2) 第 5 回理事会

| | |
|------|--|
| 日程 | 平成 24 年 6 月 1 日(金) |
| 場所 | 如水会館 |
| 出席者 | 理事 9 名、監事 2 名、事務局長 |
| 主な議題 | 報告事項 ①第 2 回評議員会審議事項 審議事項 ①代表理事及び業務執行理事の選任 ②「名誉理事」称号の贈呈 |

(3) 第 6 回理事会(定例)

| | |
|----|--------------------|
| 日程 | 平成 25 年 2 月 1 日(金) |
| 場所 | KKR ホテル東京 |

| | |
|------|---|
| 出席者 | 理事 10 名、監事 2 名、事務局長 |
| 主な議題 | 報告事項 ①第 24 回国際交流助成(下期)選考結果 ②平成 23 年度年報(第 13 号)発行 ③第 3 回研究助成報告・交流会 ④代表理事及び業務執行理事の職務執行状況 ⑤事務局トピックス ⑥今後のスケジュール 審議事項 ①第 24 回研究助成受領者の選出 ②第 24 回学会等開催助成対象の選出 ③平成 25～28 年度選考委員の選出 ④基本財産へのその他財産(運用財産)の一部繰入 ⑤平成 25 年度事業計画 ⑥平成 25 年度収支予算 |

(4) 第 7 回理事会(臨時／決議の省略による方法)

理事会の決議があったものとみなされた事項の内容

| | |
|--------|----------------------------------|
| 提案者 | 理事 松田 譲 |
| 決議日 | 平成 25 年 3 月 14 日(水) |
| 議事録作成者 | 理事 高橋 充 |
| 同意書 | 理事 11 名全員、監事 2 名全員(異議ないことを証する書類) |
| 審議事項 | ①業務執行理事の選任 |

5. 評議員会

定例評議員会及び臨時評議員会を各 1 回下記のとおり開催し、全議案は承認された。

(1) 第 2 回評議員会(定例)

| | |
|------|---|
| 日程 | 平成 24 年 6 月 1 日(金) |
| 場所 | 如水会館 |
| 出席者 | 評議員 9 名、監事 2 名、理事長、常務理事、事務局長 |
| 主な議題 | 報告事項 ①平成 24 年度事業計画及び収支予算 ②第 4 回理事会報告事項 ③第 4 回理事会決議事項 |

審議事項

①平成 23 年度事業報告及び収支決算

②理事及び監事の改選

(2) 第 3 回評議員会(臨時／決議の省略による方法)

評議員会の決議があったものとみなされた事項の内容

提案者 理事 松田譲

決議日 平成 25 年 3 月 6 日(水)

議事録作成者 理事 高橋充

同意書 理事 11 名全員、監事 2 名全員(異議ないことを証する書類)

審議事項 ①理事の選任

6. 管理業務

(1) ホームページの改訂

財団の情報発信機能をさらに高めるため、財団年報ならびにパンフレットをホームページ上で電子的に閲覧できるようにした。年報は現時点では第 13 号(平成 23 年度)のみの掲載であるが過去分についても順次掲載していく予定である。印刷版の年報には研究助成報告書の全文ならびに国際交流助成の学会参加報告書を掲載しているが、ホームページに掲載した年報では、研究助成報告書は 400 字程度の概要のみ掲載し、学会参加報告書は掲載しないこととしている。

(2) パンフレット更新

理事長交代もあり、パンフレットを更新した。デザイン・レイアウトも新しくした。500 部印刷し関係各所に配布した。上記記載のようにホームページ上で電子的に閲覧できるようにした。

(3) 寄附金受入

平成 24 年 4 月、協和発酵キリン株式会社より平成 24 年度運用財産(事業費及び管理費)として 7,200 万円の寄附を受領した。

(4) Web 申請システム導入準備

助成応募者の作業軽減、守秘情報管理向上、事務局作業の効率化などを図るため、財団ホームページ上で申請作業を行うシステムの導入を検討し、業者を選定した。また、これまで出捐会社のサーバーを利用していたが、守秘情報を扱うこと、財団の独立性を担保することを目的として、外部のレンタルサーバ

一を利用することも合わせて検討し、業者を選定した。また、第三者のセキュリティ診断を受け、ホームページならびにWebシステムの脆弱性をチェックすることとしている。平成25年6月までに納入し、7月からの助成募集に間に合うよう準備している。

7. 人の異動

(1) 役員（敬称略）

平田正(代表理事)辞任(平成24年6月1日付)

松田譲(代表理事)就任(平成24年6月1日付)

秋永士朗(理事)就任(平成25年3月6日付)

高橋充(業務執行理事)辞任(平成25年3月31日付)

秋永士朗(業務執行理事)就任(平成25年4月1日付)

(2) 評議員

異動なし

(3) 選考委員（敬称略）

平成24年度選考委員のうち下記7名が任期満了により退任(平成25年3月31日付)

岩坪威、三森経世、長田裕之、中村春木、鈴木啓介、中山亨、西山真

(参考)平成25年度選考委員として、第6回理事会で承認された下記5名が平成25年4月1日付で就任。田中栄(選考副委員長)、阿部敬悦、小川佳宏、濡木理、渡邊秀典。浅見忠男氏が選考委員長就任。

(4) 事務局員（敬称略）

・事務局長辞任(平成24年3月31日付)

江口有

・事務局長就任(平成24年4月1日付)

川村和男

(別紙) 第24回 加藤記念研究助成 メディカルサイエンス分野 助成者リスト

| | 氏名 | 所属機関名 | 職名 | 研究題目 |
|----|----------|--|-----------|--|
| 1 | 飯岡 英和 | 愛知医科大学 先端医学研究センター 臨床応用研究部門 病態制御研究室 | 助教 | 細胞極性制御因子の遺伝子発現制御と 腫瘍形成における役割 |
| 2 | 井上 信一 | 杏林大学 医学部 感染症学講座 寄生虫学部門 | 助教 | γ δ T細胞によるマラリア免疫記憶の 制御機構の解明 |
| 3 | 尾崎 佑子 | 広島大学 原爆放射線医科学研究所 がん分子病態研究分野 | 博士 研究員 | 中心体成熟不全によるがん細胞の 染色体不安定性惹起メカニズムの解明 |
| 4 | 加藤 護 | 国立がん研究センター 研究所 がんゲノミクス分野 | ユニット長 | 一細胞シーケンシングを使った 発がん過程におけるがん細胞進化の解明 |
| 5 | 神谷 亘 | 大阪大学・微生物病研究所 グローバルCOEプログラム | 特任 准教授 | 宿主RNA品質管理機構と RNAウイルスの複製の関わり |
| 6 | 木平 孝高 | 徳島大学大学院 ヘルスバイオサイエンス研究部 薬理学分野 | 助教 | 脂肪細胞低酸素応答因子の 肥満糖尿病病態形成に対する役割 |
| 7 | 金城 雄樹 | 国立感染症研究所 生物活性物質部 第三室 | 室 長 | NKT細胞による糖脂質抗原認識を介した 細菌感染防御機構の解析 |
| 8 | 佐貫理佳子 | 大阪大学蛋白質研究所 蛋白質高次機能学研究部門 分子発生学研究室 | 助教 | マイクロRNA機能複合体の神経・精神疾患における 機能的役割の解明 |
| 9 | 杉本(永池) 崇 | (独)産業技術総合研究所 バイオメディカル研究部門 RNAプロセッシンググループ | 研究員 | ガン細胞増殖を制御する マイクロRNA代謝複合体の機能解析 |
| 10 | 鈴木 一博 | 大阪大学免疫学フロンティア研究センター 免疫応答ダイナミクス研究室 | 特任 准教授 | 透明化によるリンパ臓器の3次元再構築とその応用 |
| 11 | 楯谷三四郎 | 神戸大学大学院医学研究科 糖尿病・内分泌・腎臓内科学 | 医学 研究員 | インスリン抵抗性発症における マクロファージ慢性炎症の意義とその制御 |
| 12 | 手塚 裕之 | 東京医科歯科大学 難治疾患研究所 生体防御学分野 | 助教 | 粘膜治癒における エピジェネティック制御機構の解明 |
| 13 | 福田 晃久 | 京都大学 医学研究科 消化器内科 | 医員 | 膵臓癌とクロマチンリモデリング |
| 14 | 藤田 深里 | 東洋大学 生命科学部 藤田深里研究室 | 助教 | 中枢神経系の血管パターン形成に関わる分子機構 |
| 15 | 真壁 幸樹 | 山形大学大学院理工学研究科 真壁研究室 | 准教授 | 蛋白質工学的方法によって解明する アミロイド形成機構 |

第 24 回 加藤記念研究助成 バイオテクノロジー分野 助成者リスト

| | 氏名 | 所属機関名 | 職名 | 研究題目 |
|----|-------|--|-----------|--|
| 1 | 伊藤 晋作 | 東京農業大学応用生物科学部 バイオサイエンス学科 機能性分子解析学研究室 | 助教 | ストリゴラクトンによるリン酸吸収メカニズムの解析 |
| 2 | 川上 隆史 | 東京大学大学院・総合文化研究科 広域科学専攻・生命環境系 村上裕研究室 | 学術 研究員 | 多環Nアルキルペプチドライブラリーと 試験管内分子進化法による薬剤候補化合物の開発 |
| 3 | 齋藤 大介 | 奈良先端科学技術大学院大学 (NAIST) バイオサイエンス研究科 分子発生生物学講座 | 助教 | トランスジェニック・ニワトリの作成による 鶏卵の新規応用展開 |
| 4 | 茶谷 絵理 | 神戸大学大学院 理学研究科 化学専攻 生命分子化学分野 | 准教授 | アミロイドーシス伝播に関するタンパク質構造研究 |
| 5 | 中川 明 | 石川県立大学 生物資源工学研究所 応用微生物工学研究室 | 特別 研究員 | オピオイド系鎮痛剤の原料テバインの 微生物による生産システムの構築 |
| 6 | 秦 猛志 | 東京工業大学 大学院生命理工学研究科 生体分子機能工学専攻 占部弘和研究室 | 助教 | 触媒的C-H結合活性化に基づく 生物活性化化合物の効率的合成 |
| 7 | 松浦 友亮 | 国立大学法人大阪大学大学院 工学研究科生命先端工学専攻 生物工学コース 渡邊研究室 | 准教授 | 膜タンパク質進化分子工学を可能とする Liposome display法の開発 |
| 8 | 松尾 淳一 | 金沢大学 医薬保健研究域薬学系 機能性分子設計学研究室 | 准教授 | 1,4-双極性活性種の環化付加反応を用いる 多彩な環状化合物群の合成と生理活性評価 |
| 9 | 松島 綾美 | 九州大学大学院理学研究院 化学部門構造機能生化学研究室 九州大学リスクサイエンス研究センター(併任) | 准教授 | パーキンソン病誘因ドーパミンニューロンの 分化誘導核内受容体Nurr1の 自発活性制御低分子化合物の探索 |
| 10 | 森田 洋行 | 富山大学和漢医薬学総合研究所 資源開発部門天然物化学分野 | 教授 | 植物ポリフェノール骨格形成酵素群を利用した 多環性新規化合物群の酵素合成法の開拓 |

(2) 第 24 回(平成 24 年度)国際交流助成

1) 第 24 回国際交流助成(上期)(14 名)

| 番号 | 申請者氏名 | 所属機関名 | 職名 | 学会名(英語) | 国・州 | 助成額(万円) |
|----|-------|-----------------------------|---------|---|----------------|---------|
| 1 | 加藤太一郎 | 兵庫県立大学 大学院工学研究科 | 助教 | ISBC2012 - 17th International Symposium on Bioluminescence and Chemiluminescence | カナダ、オンタリオ州 | 25 |
| 2 | 及川大輔 | 群馬大学 | 博士研究員 | Cold Spring Harbor Laboratory Meeting on Molecular Chaperons and Stress Responses | アメリカ、ニューヨーク州 | 25 |
| 3 | 臼杵豊展 | 上智大学理工学部 物質生命理工学科 | 助教 | 2012 International Congress on Natural Products Research | アメリカ、ニューヨーク州 | 25 |
| 4 | 広瀬 侑 | 豊橋技術科学大学 | 特任助教 | 14th International Symposium on Phototrophic Prokaryotes | ポルトガル | 30 |
| 5 | 井上大輔 | 京都大学大学院 薬学研究科 | 博士課程学生 | Experimental Biology 2012 | アメリカ、カリフォルニア州 | 20 |
| 6 | 永井千晶 | 東京大学大学院 農学生命科学研究科 | 大学院生 | 26th Conference of European Comparative Endocrinologists (CECE2012) | スイス | 30 |
| 7 | 佐野ひとみ | 慶應義塾大学 環境情報学部 | 専任講師 | Computing in Cardiology | ポーランド | 30 |
| 8 | 門出和精 | 熊本大学大学院 生命科学研究部 | 助教 | Cold Spring Harbor Laboratory | アメリカ、ニューヨーク州 | 25 |
| 9 | 藤田敏次 | 大阪大学微生物病 研究所感染症学 | 助教 | 10th EMBL Conference, Transcription and Chromatin | ドイツ | 30 |
| 10 | 安部真人 | 京都大学農学研究 科応用生命科学 | 助教 | 17th European Bioenergetics Conference | ドイツ | 30 |
| 11 | 坂本卓也 | 東京理科大学理工 学部応用生物科学 科 | ポスドク研究員 | The 23rd International Conferene on <i>Arabidopsis</i> Research | オーストリア | 30 |
| 12 | 新熊悟 | 北海道大学大学院 医学研究科 皮膚科学分野 | 助教 | 2012 Society for Investigative Dermatology Annual Meeting | アメリカ、ノースカロライナ州 | 25 |
| 13 | 高橋裕里香 | 東京大学生物生産 工学研究センター | 大学院生 | International Plasmid Biology Conference 2012 | スペイン | 30 |
| 14 | 加藤壯 | 東京都立駒込病院 整形外科・骨軟部 腫瘍科 | 医員 | EuroSpine 2012 during SpineWeek | オランダ | 30 |

2) 第 24 回国際交流助成(下期)(17 名)

| 番号 | 氏名 | 所属機関名 | 職名 | 学会名 | 開催期間 | 開催地(国・州) | 助成額(万円) |
|----|--------|--|--------------|--|---------------------------|---------------------|---------|
| 1 | 荒岡 利和 | 京都大学 iPS細胞研究所 増殖分化機構研究部門 | 研究員 | 45th American Society of Nephrology (Kidney Week) | 2012/11/1- 2012/11/4 | 米国・カリ フォルニア 州 | 20 |
| 2 | 安東 友美 | 国立感染症研究所 ウイル ス第二部 | 研究員 | 19th International Symposium on Hepatitis C Virus and Related Viruses | 2012/10/05- 2012/10/9 | イタリア | 30 |
| 3 | 磯江 泰子 | 東京大学 理学系研究科 生物科学専攻 | 大学院生 | Neuroscience 2012 | 2012/10/13- 2012/10/17 | 米国・ルイジ アナ州 | 25 |
| 4 | 伊野 浩介 | 東北大学大学院 環境科 学研究科 | 助教 | PACific Rim Meeting on Electrochemical and Solid- State Science (PRIME 2012) | 2012/10/07- 2012/10/12 | 米国・ハワイ 州 | 20 |
| 5 | 井上 剛 | 東京大学医学部 腎臓・内 分泌内科 | 大学院生 | Kidney Week 2012 | 2012/10/30- 2012/11/4 | 米国・カリ フォルニア | 20 |
| 6 | 籠谷 勇紀 | 東京大学大学院 医学系 研究科 血液・腫瘍内科学 | 大学院生 | 2012 ASH Annual Meeting and Exposition | 2012/12/08- 2012/12/11 | 米国・アトラ ンタ州 | 25 |
| 7 | 加藤 学 | 三重大学大学院 医学系 研究科 生命医科学専攻 病態修復医学講座 腎泌 尿器外科学分野 | 大学院生 | The Society for Basic Urologic Research (SBUR) | 2012/11/15- 2012/11/18 | 米国・フロリ ダ州 | 25 |
| 8 | 久保田 渉誠 | 東北大学大学院生命科学 研究科植物生殖遺伝分野 | 研究員 | 10th International Congress on Plant Molecular Biology | 2012/10/21- 2012/10/26 | 韓国 | 10 |
| 9 | 四方 明格 | 九州大学大学院 生物資 源環境科学府 植物資源 科学専攻 | 大学院生 | 10th International Congress on Plant Molecular Biology | 2012/10/21- 2012/10/26 | 韓国 | 10 |
| 10 | 須田 健一 | 九州大学病院 呼吸器外 科 | 臨床助教 | ACADemic Surgical Congress 2013 | 2013/02/05- 2013/02/07 | 米国・ルイジ アナ州 | 25 |
| 11 | 瀬戸山大樹 | 九州大学 先端融合医療レ ドックスナビ研究拠点 | 特任助教 | SFRBM's 19th Annual Meeting | 2012/11/14- 2012/11/18 | 米国・カリ フォルニア 州 | 20 |
| 12 | 中村 隼明 | 自然科学研究機構 基礎 生物学研究所 生殖細胞 研究部門 | リサーチ フェロー | Cold Spring Harbor LABoratory Meeting on Germ Cells | 2012/10/02- 2012/10/06 | 米国・ニュー ヨーク州 | 25 |
| 13 | 那須 雄介 | 東京大学大学院 理学系 研究科 化学専攻 | 大学院生 | Focus on Microscopy | 2013/3/24- 2013/3/27 | オランダ | 30 |
| 14 | 原田 慎一 | 神戸学院大学 薬学部 臨 床薬学研究室 | 講師 | Neuroscience 2012 | 2012/10/13- 2012/10/17 | 米国・ルイジ アナ州 | 25 |
| 15 | 三村 維真理 | 東京大学 先端科学技術 研究センター システム生 物医学ラボラトリー | 研究員 | Kidney Week 2012 | 2012/10/30- 2012/11/4 | 米国・カリ フォルニア 州 | 20 |
| 16 | 村岡 直人 | 慶應義塾大学 医学部循 環器内科 | 大学院生 | American Heart Association Scientific Sessions 2012 | 2012/11/03- 2012/11/07 | 米国・カリ フォルニア 州 | 20 |
| 17 | 八木原伸江 | 新潟大学大学院 医歯学 総合研究科 器官制御医 学講座 循環器学分野 | 大学院生 | American Heart Association Scientific Sessions 2012 | 2012/11/3- 2012/11/7 | 米国・カリ フォルニア 州 | 20 |

(3) 第 24 回(平成 25 年度開催)学会等開催助成(10 件)

(30 万円/件)

| | 大会名 | 主催団体 | 申請者 | 日程 | 場所 | 参加者 |
|----|---|--|---|----------------------|-----------------------------|--------------|
| | | | | | | 国内 (海外) |
| 1 | 哺乳類大脳皮質の進化- 新たな研究戦略の展開 | Neuro2013 公募 シンポジウム | 京都府立医科大学大学院 医学研究科神経発生生物 学 准教授野村真 | H25. 6. 20- 6. 23 | 京都国際会議場 | 80 (20) |
| 2 | 12th Conference for BioSignal and Medicine (CBSM2013) | Conference for BioSignal and Medicine (CBSM) | 早稲田大学先進理工学部 応用化学科 教授逢坂哲彌 | H25. 7. 13- 7. 14 | 山梨県石和温泉 ホテル石庭 | 70-80 (5) |
| 3 | 第15回 日本RNA学会年会 | 日本RNA学会 | 愛媛大学大学院理工学研 究科 教授堀弘幸 | H25. 7. 24- 7. 26 | 愛媛県松山市 県民文化会館 ひめぎんホール | 250 (20) |
| 4 | FASEB Summer Research Conference (SRC) | FASEB Office | 北海道大学大学院先端生 命科学研究院 特任教授五十嵐 靖之 | H25. 8. 4- 8. 8 | 北海道 ヒルトン ニセコビレッジ | 125 (60) |
| 5 | 第53回 生命科学 夏の学校 | 生化学 若い研 究者の会 | 東京大学大学院 理学系 研究科 修士2年 馬谷 千恵 | H25. 8. 30- 9. 1 | 伊豆熱川温泉 熱川ハイツ | 150 (0) |
| 6 | 第3回 国際硝化会議 | 硝化ネットワ ーク | 中央大学理工学部 教授 諏訪 裕一 | H25. 9. 2- 9. 5 | 中央大学後樂園 キャンパス | 100 (50) |
| 7 | 第53回 生物物理若手の会 夏の学校 | 生物物理若手の 会 | 九段坂病院 第五医局 初期臨床研修医 初期臨床研修医 香川璃 奈 | H25. 9. 6- 9. 9 | 静岡県えふでの宿 小松屋八の坊 | 80 (2) |
| 8 | 第2回 国際ケミカルバイ オロジー学会 公式会議 (ICBS2013) | 日本ケミカルバ イオロジー学界 | 京都大学大学院医学研究 科 教授 萩原正敏 | H25. 10. 8- 10. 9 | 京都大学 芝欄会館 | 200 (100) |
| 9 | International Biogeoscience Conference 2013 Nagoya, Japan | International Biogeoscience Conference 2013 Nagoya運 営委員会 | 名古屋大学大学院環境学 研究科 教授 杉谷 健一郎 | H25. 11. 1- 11. 4 | 名古屋大学 | 70 (50) |
| 10 | 植物化学研究会50周年記念 国際シンポジウム | 植物化学研究会 | 東京大学名誉教授 海老塚豊 | H25. 11. 15 | 東京大学薬学部 総合研究棟講堂 | 90 (10) |